

経営者としての役割とは何か？

ACTIVE KUMIAI



講師の雨宮氏

一般社団法人山梨県一般廃棄物協会（会長：篠原充）は、5月18日中央会研修室において、講師に雨宮哲也氏（株）EMTコンサルティング代表取締役）を招き、「経営者としての役割について」これだけは知っておきたい社長の仕事」を

一般社団法人山梨県一般廃棄物協会

テーマとした研修会を開催した。これは、当協会が家庭系一般廃棄物の収集運搬を行政から委託されている事業者の集まりであり、行政からの委託事業を継続的に受注するためには信頼関係を構築し、徹底したコンプライアンス等の強化や新たな提案等を定期的に行っていくことが経営者として必要なため開催された。

研修会で雨宮氏は、経営者である社長の仕事として(1)「給料日に遅滞なく給料を支払うこと」(2)「会社の将来の姿像をしっかりと考えること(経営計画を立てること)」(3)「金融機関との絆を大切に考えること」(4)「税務について真剣に考えること(内部留保を強くするために必要なこと)」(5)「社内人事に責任を持つこと(適材適所への配置の他に人材を育てること)」の5つを挙げ、これらを従業員にしっかりと伝えることが重要であると話した。

また、会社のキャッシュフロー等を経営者が正確に把握する必要性について事例等を交えながら説明するなど、約30名の企業経営者の興味を引く話題を多く提供していた。



TOPICS